

令和3年度 第2回学校評価（教職員） まとめ八王子市立小宮小学校
校長 安藤 臣一

初春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に際しましてご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、令和3年度2月に実施いたしました学校評価（教職員）の内容についてその結果をまとめましたのでご報告いたします。教職員の学校評価については、本結果を各校務分掌担当者が分析し教育活動の改善に生かしております。内容をご一読いただき、ご質問ご意見等ございましたら、お問い合わせくださいますようお願いいたします。

【1】実施時期 令和4年2月3日～2月18日

【2】回答率 教職員数 28 回収数 28 回答率 100%

【3】各項目結果のまとめ

A…あてはまる B…だいたいあてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない E…わからない

No.	評価項目	AB 評価率	CD 評価率
1	本校は、学校・学年・学級の目標や、重点テーマ目標「伝える つなげる ゴースマイル」の実現に向けて取り組んでいる。	100%	0%
2	本校は保護者に対して適切に情報を提供している。（学校便り・学年便り・学級便り・ホームページ等）	92.3%	0%
3	本校は、地域の方やお家の人から学ぶ活動「畑での栽培活動、読み聞かせ等」に取り組んでいる。	96%	0%
4	分かりやすい授業となるように工夫している。	100%	0%
5	本校は授業において、説明、板書、発問、視聴覚機器（I C T 機器）の活動等の工夫に取り組んでいる。	100%	0%
6	作品・ノート・新聞・テストの採点等は適切・公平に評価している。	100%	0%
7	本校は子供の将来の進路や職業について適切に指導している。	85%	15%
8	本校の子供たちは落ち着いている。	100%	0%
9	本校は子供の生活指導（挨拶・言葉遣い・学校のきまり等の指導）に取り組んでいる。	96%	4%
10	本校は教室を整理整頓し、子供と一緒に清掃活動に取り組んでいる。	100%	0%
11	本校はいじめに適切に対応し、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。（子供へのアンケート実施・子供の話を聞き相談にのる、保護者・関係機関と連携している）	100%	0%
12	本校のご家庭では、早寝・早起き・朝ごはんに努め、挨拶・しつてを定着していただいている。	96%	4%
13	本校の児童は、家庭学習に取り組み、習慣として身についている。	92%	8%

【1（目標）－②】1年間取り組んできた学校・学年・学級の目標や、重点テーマ目標「伝える つなげる ゴースマイル」および重点コンセプト「自立・主体・自主」の取り組みについて、ご意見をお書きください。

○【学年】

「伝える」については、運動会・学芸会・2分の1成人式などの行事で、「命」をテーマに伝えたい思いを形にできるよう児童とともに取り組んだ。

○全校朝会での伝える場や、授業内での伝える活動があることで、児童自身の主体的に取り組む姿が多く見られるようになってきた。

○朝会の伝える活動を通して児童の主体的に取り組む力が高まっていると思う。

○委員会やクラブ活動を児童が考え、自ら活動している姿は「主体」であると感じた。

○現在の取り組みを継続していきたい。そして課題があれば教職員で共有して改善方法を考えていきたい。

○学校全体でテーマを意識して、取り組んでいけたように感じる。そのために時間や手立てを工夫するために学年を越えて意見交流したり、確認し合ったりすることが自然発生的になされていた。職員にとって、考えさせられる取り組みで勉強になった。

○行事や朝会、集会などに絡めて重点テーマによく取り組んでいると思う

「自立・主体・自主」という取り組みに挑戦し、自分たちで活動することの楽しさを感じ力を伸ばすことができた児童が多かったと思います。来年度以降は、自分から行動し考えることが苦手な児童への手立てをもっと考えて底上げを目指したいです。

○「伝える つなげる ゴースマイル」については授業内だけではなく、集会等などで横断的に取り組むことができていると感じる。

○「自立・主体・自主」についても各学級で取り組んでいるが、学校として学年としてより系統性をもって取り組んでいく必要があると感じる。

○「伝える つなげる ゴースマイル」は、1年生の子供たちにも分かりやすく、意識しやすかった。「どんなことを 伝えたい？」という投げかけについて、よく考えて発表してくれていた。「自立・主体・自主」は言葉は難しいが、かみ砕いて朝会でお話があったので、「自分で」ということだなということは、少しずつ理解していると思う。

○子供たちにもわかりやすい目標だと思うので、今後も続けていきたいです。

○少しずつ子どもたちの意識にも「伝える」こと、「主体」的であることが浸透してきたと感じています。

○一貫して取り組むことができ、良いと思います。

○委員会活動では、自主的に活動に取り組み、学校全体に何を伝えるか積極的に考えられる児童の姿を多く見られました。子ども達が中心となって決めたり、それに取り組んだりできたことでより意欲的に責任をもって取り組むことができていました。

○児童主体の委員会活動がよい。委員会での取り組みについて、児童が意見を出して決めているためか、その後の準備等も意欲的に取り組む様子が見られた。

○学年でも学級でも、自分たちで動こうと呼びかけ、積極的な姿勢を評価してきました。やろうとしている姿は見られましたが、まだ自主的でない子供たちもいます。特に学習については、基礎学力を身につけることに必死で、なかなか自主というところまで行くことができませんでした。

○高学年の姿は立派で、下学年の刺激になり尊敬する気持ちも育ってきていると思います。

○学校行事や学年の取り組みの度に、どの学年も重点テーマ目標を意識したご指導をされていたと思います。

2	【2（情報公開）－②】本校のこの1年間の情報提供、情報公開について、ご意見をお願いいたします。 ○個人としては、楽しみながら学級便りを出すことができましたが、学年間で差ができてしまったことは気になりました。作成には時間もかかりますし、無理して出すものではないと思うので、一律で出すというのも難しいと思いますが。（感想ですみません。） ○感染症予防に関して、保護者から不安の声が上がったことがあった。その時に職員全員が共通理解できたことが、その後の保護者への安心につながったように感じる。 ○ホームページの情報更新が多く、情報提供は十分であったと考えている。 ○日々の様子をホームページに掲載してくださっている内容は、担任には伝えたくても伝えられない内容です。感謝しております。 ○ホームページには様々な情報が挙げられており、児童の様子・学校の予定など保護者にとって必要な情報をすぐに取得できたのではないかと思います。 ○すばらしく情報を公開している学校だと思います。 ○HPが充実し、保護者からの問い合わせなども含め丁寧に情報を伝えていたと思います。 ○毎日のホームページ更新をはじめ、学年、学級から適切に情報提供、公開されていると思います。 ○新しい情報もホーム&スクールやホームページを活用し素早く情報提供していると思う。 ○管理職を中心に適宜必要な情報を保護者や地域に向けて発信できていると感じる。 ○特にコロナに関する情報発信では混乱を招かず適切な情報発信ができていた。 ○電子化したことはとてもよいことだと思います。 ○十分に発信できていて、良いと思います。 ○こまめに発信されていたように思います。 ◎学級通信はやはりデータ化したい。
3	【3（地域との連携）－②】本校のこの1年間の地域の方やお家の人から学ぶ活動「畑での栽培活動、読み聞かせ等」についてご意見をお願いいたします。 ○調整役の先生方、いつもありがとうございます！ ○畑での栽培活動：貴重な経験をさせていただけてありがたいです。 ○読み聞かせ：子供たちにとって読書の幅を広げる活動になっています。 ○今年度はコロナもあって読み聞かせの実施が困難であったが畑の栽培活動はよかった。 ○現在はコロナ禍なのでできていないこともあります… ○6年生でもみかん狩りや読み聞かせをさせてもらうなど、どの学年でもまんべんなく活動ができてありがたかったです。 ○コロナ禍で地域や外部機関との関りが制限される中、活動を取捨選択し、できる範囲での活動の中で成果を上げることができたと感じる。 ○感染症予防で大変な中、協力的な地域の方や保護者の方がいて下さりありがたい。 ○地域の井上さんには大変お世話になっていると思う。 ○読み聞かせはぜひ続けてほしいです。 ○井上さんに豊かな経験をさせていただいていて、ありがたいです。作物の種類は減らしてもいいので、子供たちがもう少し主体的に栽培に関わる場面をもたせていただけると、学びにつながり、感謝の気持ちももう少し生まれるのかなと思います。読み聞かせも、いつもとても考えて準備してくださり、とても楽しく子供たちも楽しみしています。ありがとうございます。 ○学校のすぐそばに畑があり、とても恵まれていると思います。 ○学校図書ボランティアの「おはなし会」がよい。 ○理科植物の栽培と観察 整えていただいた良い土に、植えさせていただけて、観察がとてもしやすく有難いです。 ○野菜や果物の収穫は、こちらは何も世話をしていないのにいただいている、作業も教員がとって、ひたすら子どもたちに渡していくことになり教育的には少し疑問です。ご好意は大変ありがたいですが、…。

	○読み聞かせ…学年の学習内容を取り入れて内容を工夫されていて有難いです。 ○今はなかなか難しいですが、地域や保護者のお力を頂けるのはありがたいです。 ○どちらも、子供たちのためにしてくださっているので、感謝しています。 ○畑の栽培活動は収穫活動に寄っている。草取りなどの活動ができると良い。
4	【4－⑤】この1年間の学習指導を振り返り、成果と課題等ご意見を入力してください。 ○タブレットを活用した授業づくりに、1年間全教員のみなさんと取り組むことができた。 ○一人一台端末の様々な活用方法を知り、試すことができました。「使ってみた」から「有効な方法」に変えていくことが必要かと思います。 ○この1年支援が必要な児童でも楽しく活動できることを主に指導してきた。成果は、元々音楽が好きだった児童もより音楽が好きになっているように感じる。課題は、音楽に対して苦手意識がある児童が音楽の良さに気付かせることと誰もが生涯を通して音楽を愛好することができるよう指導できるように努めていきたい。 ○（成果）ICTの活用を積極的に行うことができたこと。 ○成果一前向きに取り組む児童が増えてきたこと。 ○ICT活用については、職員間で知識量の差が大きいところ、フォローしてくださり、感謝している。 ○成果：学習の基礎基本を大切に、学習指導を行った。市の学力調査や授業内のテストからその力をしっかりと身につけられていると感じる。 ○子ども達のICT活用能力が非常に高く、クロームブックが学習ツールの一つとして定着し、身近な物となっているように感じます。 ○ICT機器の活用が難しいが、研究部の研修や、同じ学年の先生からのアドバイスなどのおかげで昨年度と比較すると使えるようになってきている。 ◎（課題）他の先生たちに良かった活用方法を共有していく機会がほしい。 ◎課題として、教材研究する時間の確保を挙げたい。 ◎算数の授業の中で考える時間をしっかりと取ったことにより課題解決能力が少しは上がったのではないと思う。しかし、図形が苦手な子多いところが課題だと思います。 ◎子供たちの学習活動に必要な手立てか、資料提示や活動の中にICT機器をどう取り入れることで効果的なのかを考えた1年でした。タブレットの使い方について、適切なところで取り入れられているのかまだ課題が残ります。また、6年生の内容は自分自身も難しいと感じる内容も多く、わかりやすく教える方法を考えることに苦労しました。わかりやすくなる工夫を考えて実践していきます。 ◎課題：応用的な課題に対して苦手意識をもつ児童が多くいると感じる。基礎基本的な力の生かし方や応用的な問題に触れる機会を多くもつことで課題を解決していきたい。 ◎全体的には、一年生に必要な学力をつけることができたと思う。しかし、個人差はすでにあり、個別に指導していった。保護者とも連携し、これからの課題をさらに共有する必要があると感じている。 ◎書写では、回数を重ねていくことにより一歩一歩小さくても確かな進歩が見られるようになった。コロナ感染症の影響もあり個別指導が十分できなかった。指導方法を工夫し、できることから取り組んでいきたい。 ◎課題一C層、D層の児童の学力をどうあげていくか。 ◎子どもたちが楽しく学習に取り組めるように工夫を考え実行できたと思います。課題としては、子どもたちの学びに効果的な指導方法をもっと探求していきたいです。子ども自身が主体的に学びを深めたいと意欲をもてるように、授業を仕掛けていきたいです。 ◎特別支援教室教員として、児童の実態にあった指導をすることができた。今後の課題は、担任の先生とさらに連携をとりながら、より在籍学級で活かせる力を伸ばす指導を目指すことです。 ◎課題としては、クロームブックを使用している際に、一部の児童にとっては手いじりに繋がりがやすい物ともなっているので、授業中の使い方・ルール・マナーの理解と定着が必要であるな、と思います。

	◎基礎学力を少しでもつけたいと考え、見えやすく、書きやすく、わかりやすくと考え、1時間終わるたびに反省をしながら授業をしてきて、学級としては、落ち着いて話を聞き、真面目に学習するようになってきていると感じています。考えを自分の言葉で表現することが苦手で、まだ十分にできていません。 ◎ICT 機器の活用は、学校中の人に教えていただきながら少しずつやってきましたが、個人的にはわからないことだらけですが、子どもたちは少しずつ慣れてきています。 ◎ICT 機器を使い、授業に生かすことが出来た。ICT 機器と板書の程よい使い分けが出来ると良かった。 ◎タブレット端末等の ICT 機器の使い方を丁寧に教えていただいたので、年度当初よりはスムーズに使えるようになったと思います。さらに、使いこなせるように努力していきます。
	【5（生活指導）－⑤】本校の児童の様子や生活規範等について、この1年間の成果と課題等のご意見を入力してください。 ○小宮小改善会議からの、児童主体のコロナ対策発信がすばらしかったです。6年生が日々お手本となってくれました。 ○清掃活動等で、高学年が手本として学校の先頭に立つ姿を見て、低学年も自分たちも頑張らないとという気持ちを持てていると思います。 ○主体的に伝える活動をする児童が増えた！ ○（成果）もくもく清掃はかなり浸透している。 ○成果 友達同士のトラブルを共有し、いじめに発展しないように学年のチーム体制がよかった。これから気になってくるだろうという事例を児童に示すことで、規範意識を高めることにつながることがあった。提示の仕方も楽しくわかりやすくてとてもよかった。 ○成果：基本的な生活習慣は家庭・地域・学校とが連携してしっかりと身につけられていると感じる。児童の生活における些細な変化にも学年で情報を共有し迅速な対応もできている。 ○高学年の児童が見本となってそうじや挨拶等に取り組んでいる。 ○高学年が落ち着いていて立派なので、下の学年が見習っていくよい循環ができていると思います。
5	◎生活指導を各担任の先生方がしっかり指導されているのでどの学年も全体的に落ち着いている。発達段階に応じて生じる課題は、どの学年でも少し見られるが、道徳的心情が少し弱い児童が見受けられ、課題だと感じる。 ◎相手の気持ちを考えて行動したり、マナーについて意識したりすることなどは課題が残る。 ◎（課題）自分から挨拶できる子が少ないと感じてしまいます。 ◎課題 言葉遣いに課題があると感じます。 挨拶をすると返事ができる児童が増えたと感じます。しかし、自分から挨拶をするという習慣はまだ定着していないようで、次年度は自分から挨拶をするという点を伸ばしていけたらと思います。 ◎課題：通信ゲームやSNSの扱い課題を感じる。学校では使いやルールは教えられるが実際にそれらを使うのは学校外のことがほとんどである。今後はより一層家庭との連携を深めていくことが大切になっていくと感じる。” ◎全体的に落ち着いて生活することができていると思う。しかし、トラブルを指導をするときには、嘘やごまかしをしてしまう児童が数名いた。保護者とも連携し、最終的には認めさせて反省させるところまで指導することができた。あきらめずに粘り強く指導していく必要があると思う。 ◎（自分のクラスの課題）「あいさつ・会釈」を先生、お客様、保護者に自然とできるようになること。

	◎大人の目のあるところでは、良く出来ている。大人の目がないところでも自分で考えて行動できるような指導をしていきたい。 ◎子ども達は非常に落ち着いた雰囲気生活しており、1年間を通してなんて立派な子ども達なのだと何度も思いました。一方で、素直で元気いっぱいな分、気持ちが高まり廊下を走ってしまう・言葉遣いが乱れてしまうことがある等も見られました。 ◎専科授業の時など、騒がしいときに廊下から覗くと「先生が見てるよ。」と口々に。→怒られるからちゃんとやる＝見られていなければちゃんとしなくてもいい・・・という気持ちが根底にある児童がいるように感じる。学級内でも指導を継続中。 ◎委員会の活動や全校生徒への評価で、子どもの考えなので少し疑問を感じることがありました。 ◎全体的には落ち着いてきていると思います。一部危うい感じの学級もありますが。朝の登校時間は早めになって、8:15にはあさの片づけを終えている…が意識出来ているのではないかと思います。8:00 ごろに学校に向かって歩いている児童が以前より少なくなっているように思います。
6	【6（家庭）－③】本校の児童の家庭での生活習慣や家庭学習について、ご意見を入力してください。 ◎自主学習での予習は効果的だと感じるので、引き続き推進していきたい。 ◎学級の児童は、宿題を毎日きちんと取り組んできます。少数ですが2年生の中でも宿題＋自主学習が定着してきている児童もいます、集金や提出物もほぼ期日通りに集まります。 ◎宿題のない学校を目指し、自主学習を進めていてとても良いと思います。 ◎ご家庭のフォローを感じている。宿題忘れはときどきいるが、おおむね翌日には提出している。 ◎良いところ一遅刻をする児童がほとんどいない ◎宿題の丸付けやチェックをしてくださり、ありがとうございます。どんな家庭環境の児童もとりにこぼさず学習に向かえるように見守り支援していきたいです。 ◎家庭での基本的な生活習慣が、もう少しの家庭もあるのが事実。保護者の意識を高めるにはどうすればよいか、課題であると思う。家庭によって大きく違うところなので、難しいと感じている。 ◎家庭環境から早寝ができない、朝ご飯が食べられないという児童もあり、気になる面もありました。 ◎高学年で始めている宿題をなくしていく取り組みが難しそうに見えた。計画的にすすめることができない児童もいるため、学年の先生方がかなりご苦労されているように見えた。下の学年が宿題なしにしていくことは更に難しそうに感じる。宿題とは別に行っている自主学習の推進は継続するとよいと思う。 ◎生活習慣や家庭学習の環境がしっかり整えられている家庭が多いですが、一部、子どもの生活に、家族の生活時間を合わせることが不十分な家庭があります。担任は関係が悪くなりそうなので働きかけることが難しいので、保健室から出される取り組みなどは大変助かります。 ◎ゲームやYouTubeなどをやりすぎている児童については心配。 ◎家で学習を気にしている様子がないと思います。色々工夫しても一部しか効果がない。 ◎宿題として提示するよく取り組むことができる。が、自力で学習する方法を身に付けることができず、形だけ取り組むことで終わる児童の比重が多いように感じる。そのため、自主的に学習する方法に移行するとなかなか取り組めない児童がいるように感じる。 ◎6年生は、宿題ではなく自分で計画を立てて、学習を進めることになり、家庭学習の差が明らかになりました。提出期限やテストがあると取り組むが、そういうものがない期間があるとルーズになっていました。どう進めたらよいか悩む児童や自力で進められない児童に対しては個別に計画を伝えて進めていくようにしました。家庭学習については、学年にもよるかと思いますが来年度、考えていきたいところです。 ◎3学期から「自立・主体・自主」に重きを置いた家庭学習を行っている。このやり方にもメリット・デメリットがある。本校の児童にとってどのような家庭学習のやり方が合っているのか学校全体で話し合っていく必要があると感じる。

【7（その他）】この1年間の小宮小学校を振り返り、ご意見を入力してください。

- 風通しがよく、教職員みんなで様々な課題に向き合うこの良い小宮の伝統を、これからも大事にして
いってほしいです。
- 校長先生の経営方針のもと、前向きに学校生活を送る子供たちの姿がたくさん見られるようになって
きたと思います。今年も1年間ありがとうございました。
- 小宮小学校は、聞いていた通り、素直な児童が多く、音楽が好きな児童が多い。次年度は、音楽を通
して、表現力や感性高め、より音楽が好きになる児童が増やせるよう指導していきたい。
- コロナ対応とICTの導入に伴い、とてもとても大変だったと思うが、先生方の一生懸命に取り組む姿
が子供たちに伝わり、とても素敵な学校になっていると思います。今年度の小宮小の振り返りは「先
生方や職員の皆様のお力」です。
- 今年度は教育活動がコロナによって制限される中で学校行事や授業公開ができてよかった。
- みなさんで同じ目標に向かって進むことができてすごく嬉しいです。来年度さらにレベルアップした
いです！
- 朝会といい、小宮小改善会議といい、様々な場面で子供たちが主体的に動いている姿を見て頼もしく
思いました！！
- コロナ禍でありながら、たくさんの行事や学習に取り組むことができた子供たちは幸せだと思う。
- 職員は、少し疲れ気味の時期が多かったように見えた。職員の心身が心配になることもあったので、
今後も皆で意見を出し合いながらすすめてくださると助かります。
- たくさんの御迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。
一年間お世話になりました。ありがとうございました。
- みなさん一人一人が子供たちのことを考えていて、頑張っていると思います。
- この1年間、とても充実していました。様々な新しい取り組みがあり、私自身も子供たちと一緒に学
ばせていただいていた。子供たちとの活動が楽しかったです。
- 昨年度に続き今年度もコロナ禍で先行き不安定な日々が続いたが、管理職のリーダーシップのもと安
定した学校・学級運営を行えたと感じる。
- 次年度以降に向けては行事等の見直しを図り、落ち着いて学習や生活できる時間が増えることを期待
する。
- 感染症の不安もある中、できることはしっかりやってこられたと思う。ただやることが多く、子供の
様子を十分に見てあげることや振り返る時間が十分にとれなかったことは残念だった。
- コロナ感染症の影響によりタブレット端末を使用した教育活動が大いに進んだと思う。先生方の努力
や子供たちの成長ぶりは大変素晴らしいと思う。小宮小の一層の発展のため、全校児童の大成と全
教職員の心身の健康を祈りたい。
- 小宮小は「前向きに取り組もうとする児童が多い。」「授業中に徘徊する児童がほとんどいなく比較的
落ち着いている」と思います。この雰囲気は来年度以降も続いていけるよう努力していきたいと思
います。
- 大変なこともありましたが、楽しく過ごすことができました。子どもたちからもたくさん元気をもら
い幸せでした。また来年もがんばります。
- 先生方が児童のために一丸となって教育活動に取り組んでいると思います。
- コロナ禍で不安定な1年間でしたが、子どもが生き生きと過ごすことができる環境であったと思いま
す。
- ありがとうございました。
- 自主的に動く子どもが増え、伝える活動が活発になり、たいへん育ってきていると感じます。
ただ、職員は多忙で、休日に来ないと仕事が回らないという声を聞いたので、来年度さらに発展させ
ていくとどうなるかと不安でしたが、職員の意見を取り入れた計画になったので、よかったと思いま
した。
- コロナに振り回されつつも、子どもも大人も、みんな頑張りました！
- 教科指導、生活指導、児童理解等学ぶことの多い1年間でした。
- あいさつや主体的な発信が増えたように感じます。委員会活動は特に主体的だったと感じました。

